

●令和6年度当初の値

圏域内の居宅介護支援事業所数	12
主任介護支援専門員の人数	15
介護支援専門員の数	15

●令和6年度のケアプラン総数

基準月	ケアプラン作成数	直持ちプラン件数	委託率（％）
令和6年3月	212	22	89.6%
令和7年3月			

	事業の内容	門真市目標値		前年度実績		活動計画		上半期実績		前年度の反省を踏まえた当該年度の目標	上半期の活動内容のまとめと課題	上半期実績に対する市の講評
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数			
ケア マ ネ の 包 括 的 シ ス テ ム 的 業 務	事例検討会	1		2		2	20	0	0	前年度の事例検討会は、圏域のケアマネに浸透してきており、数件のケアマネから事例を上げてくれるようになってきたし、集まりも良くなってきた。 今後も参加のケアマネも増えていき、事例の件数も増えて圏域ケアマネの交流の場としても良い関係作りができるよう努めていきたい。	上半期は、圏域居宅事業所に対して、前年度にネットワーク会議にてCMより意見聴取した内容を研修会のテーマとして開催。 下半期に圏域居宅事業所に対してネットワーク会議を開催予定。その際に次年度に向け意見聴取を行う。 課題として、元気はつらつ教室に関しては、新規相談時に啓発を行っているがケースとして繋がっていない。 卒業後モニタリングの方は通いの場に着がり現在継続中である。	ネットワーク会議においては、地域の民生委員等にも参加していただき、地域の課題等を共有し、関係性の構築等を念めて開催をされているので、引き続き開催をお願いしたい。 元気はつらつ教室の利用実績が0件となっているのは、心身状況の重い方の相談がほとんどで、該当者がいない状況であるのは仕方がないことである。 しかしながら、周知啓発に課題を感じておられるので、さらに周知啓発の取組に努めていただきたい。
	うち、他圏域との合同開催数							0	0			
	研修会（法定外研修含む）	2		1		1	15	1	12			
	うち、他圏域との合同開催数			3				0	0			
	ネットワーク会議（圏域地域ケア会議以外の医療・関係機関等との意見交換の場など）	2		3		3	30	1	12			
	元気はつらつ教室利用者数（直持ち）		20		2		10		0			
	元気はつらつ教室利用者数（委託）				0		10		0			
	元気はつらつ教室終了後ケアマネジメントB算定件数（3か月後／6か月後）		12		1		12		1			
ケア 地 域 議	個別地域ケア会議 延べ件数（案件数）	延べ3		延べ 14		延べ 10		延べ （実1）		圏域ケア会議については前年度に担当医師との連絡会が行われ、その時の話の中で予定が合えば先生も出席医して頂けるといご意見を頂けたので、調整し圏域担当医も出席してもらえるように動いていきたい。	個別地域ケア会議は、課題抽出及び政策形成に繋がるよう、今後も内容を精査しながら開催していく。上半期は「権利擁護」。圏域ケア会議は延滞が落ち着けば、担当医を交え例年通り開催予定である。	個別地域ケア会議においては、上半期では1件、下半期に1件を既に開催しており、CMが抱えている困難ケース等に関して、積極的に開催し、地域の課題の抽出に努めている。
	圏域地域ケア会議	1		1		1	10	0	0			
把 握 事 業 防	基本チェックリスト実施件数		30		75		80		15	基本チェックリストは様々な集まりの場において活用し、フレイル予防に繋げていけるよう努めていく。	最近の相談訪問では、フレイル等の軽度の方の相談が少なく、重度の複合的問題を抱えたケースの相談が多く、上半期の実施数は例年より少ない。今後もフレイル予防及び通所Cに繋がるよう積極的に実施していく。	基本チェックリストを様々な場で活用し、高齢者自身の心身の状況を把握してもらうツールとして、積極的に活用いただきたい。
	上記のうち総合事業につなげた件数								0			
普 及 啓 蒙 予 防 業	介護予防教室	12	120	34	455	40	500	12	183	介護予防教室は、定期的に行っており公民館とイースミヤを拠点としている。定例で行えているが、その他にも通いの場でも積極的に予防教室に取り組んでいきたいと思っている。	介護予防教室は、①公民館、②イースミヤの2か所を起点に月2回程度は定期的に開催できている。 他、出前講座という形で自治会等の「地域」からの依頼もあり、少しずつではあるが地域との連携や基盤強化に繋がっている。 課題としては、新しい教室の開拓が必要である。	2か所の拠点で介護予防教室を開催しているため、上半期で既に11回の実施回数となっていることは非常に評価できます。出前講座の依頼にも対応しておられ、さらに教室の新しい開拓までを検討されており、非常に意欲的に取り組まれておられます。 ただし、男性の参加が少ないことを課題に感じておられるため、テーマの選定等の検討が必要と思われます。
	うち、他圏域との合同開催数			0	0			0	0			
	出前講座			1	17			3	32			
	うち、他圏域との合同開催数							1	10			
	介護予防教室・出前講座以外の普及啓発活動	1	10			1	10	0	0			
	うち、他圏域との合同開催数							0	0			
地 域 支 援 予 防 活 動	通いの場の開催支援	10	100	15	167	15	170	4	88	通いの場は以前比べたら増えてきつつあるが、全地域に均一な場所にあるわけではないので、少ない地域で何とか立ち上げに繋げていけたらと思っている。	上半期にプレゼンを行い、1か所立ち上げに繋がった。今後も民生委員や自治会の方との意見交流の場等で、通いの場が広がるよう啓発を行っていく。 課題は、興味を持たれる方はいるが担い手（運営）がいない。	通いの場に参加したいという住民が多いが、その一方でリーダーの担い手がないため、立ち上げができない状況は市としても課題と感じております。現状の通いの場がゆるやかに長く継続できるように、PT派遣や相談等への対応を引き続き行ってください。
	通いの場への専門職（リハ職等）派遣（派遣回数と通いの場の人数）	3	15	1	15	3	15	1	19			
	ボランティア等養成及び活動支援	1	10	10	150	10	150	0	0			
	うち、他圏域との合同開催数			2	14			0	0			
介 護 予 防 拠 点 の	地域包括支援センターが関わりのある通いの場の数と参加者数			5	167	5	175	6	109	通いの場が少ない地域で増やしていくには自治会での予防教室や出前講座を行い、そこから通いの場に繋げていくようにと考えている。	1か所立ち上げに繋がった。課題としては、参加人数超過の場所もあれば、少しずつ参加人数が減ってきている場所もある。その箇所に関しては、積極的に新規の方を繋げていく。	新たに1か所通いの場が立ち上がったことは非常に評価します。 ただ、圏域内において通いの場のない空白地域があるため、SCと協力して戦略的に自治会周り等を実施していただきたい。
	年度内に立ち上げた通いの場数と参加者数	1	5	2	35	1	5	1	19			
認 知 症 総 合 支 援 事 業	認知症初期集中支援チーム発動件数		2		0		2		0	認知症初期集中チームについては、包括で検討し、発動に繋がっていく。 また、認知症カフェについては圏域内ではまだ立ち上げていない状態なので立ち上げの開催支援に努めていく。	認知症初期集中チームについては、包括で検討し、発動に繋がっていく。 認知症ステップアップ講座は11月に開催に向け準備中。 課題として、認知症カフェについては圏域内ではまだ立ち上げていない状態なので立ち上げの開催支援に努めていく。	他圏域の認知症カフェを見学等をして、認知症カフェの立ち上げにつなげてほしい。 認知症の相談は多いが、認知症初期集中支援チームの発動ケースではないため、発動に至っていない状況にある。今後はチームの運用についてチーム員会議で検討するため、協力いただきたい。
	認知症カフェ（立上及び開催支援）	1	5			1	5	0	0			
	認知症サポーターステップアップ講座	1	10	1	16	1	10	0	0			
	うち、他圏域との合同開催数							0	0			
	ボランティア等養成及び活動支援	1	5			1	5	0	0			
	うち、他圏域との合同開催数							0	0			
任 意 事 業	家族介護教室	1	5	6	48	6	50	1	7	家族介護教室は少しずつ増やすことが出来ている。認知症サポーター養成講座は計画中である。認知症サポーター養成講座ジュニアについては現在アンテナを拡げ何とか開催できる機会はないかと模索中である。	家族介護教室及び認知症見守り教室については、予防教室及び出前講座等で定期開催している。下半期も開催予定。 認知症サポーター養成講座は9月と10月に開催。 課題として、認知症サポーター養成講座ジュニアの開催。開催できる機会がないか模索中。	家族介護予防や認知症見守り教室は下半期に中心に開催を予定されている。今年度、第3中学校で車いす体験等を実施予定であり、次年度以降認知症サポーター養成講座（ジュニア）の開催につながるようにしていただきたい。
	出前講座等を含めた普及啓発（家族介護教室）							0	0			
	認知症見守り教室	2	10			2	10	0	0			
	出前講座等を含めた普及啓発（認知症見守り教室）							1	22			
	介護者家族交流会(立上及び開催支援)	1	5	1	12	1	15	0	0			
	介護者家族健康相談		1		0		1		0			
	認知症サポーター養成講座(一般)	2	10	1	20	2	20	0	0			
	うち、他圏域との合同開催数							0	0			
	認知症サポーター養成講座(ジュニア)	1	10	0	0	1	10	0	0			
	うち、他圏域との合同開催数							0	0			
対 面 相 談	夜間・休日に対面して相談対応した件数（計画の記載は不要）			実人数	延人数			実人数	延人数			
				0	0			0	0			

令和6年度 業務実績内訳				門真第2地域包括支援センター				教室等事業の区分			資料3-②
開催日	開催場所	参加人数	区分	合同開催	事業名・教室名等	講師	備考	区分	事業項目	事業の内容	
4月11日	新橋町自治会館	12	1-③		ネットワーク会議		門真小学校区民生委員の方々との意見交流	1-①	包括的継続的ケアマネジメント支援	事例検討会	
4月19日	イズミヤ	25	3-①		ラジオ体操	上羽先生		1-②		研修会	
4月19日	公民館	7	6-①		笑顔を運ぶ「遺言」のお話	明治安田生命		1-③		ネットワーク会議	
5月10日	イズミヤ	22	3-①		ラジオ体操	上羽先生		2-①	地域ケア会議	個別地域ケア会議	
5月17日	公民館	6	3-①		くらしに役立つ睡眠と健康の知恵袋	明治安田生命		2-②		圏域ケア会議	
5月27日	公民館	10	3-①		音楽療法	西河先生		3-①	介護予防普及啓発事業	介護予防教室	
5月30日	第二プラザ	18	3-②		老化を防いで身体の中から健康に	明治安田生命		3-②		介護予防を目的とした出前講座	
6月7日	寿町自治会館	22	6-④		認知症について	松下記念病院		3-③		介護予防教室・出前講座以外の普及啓発	
6月11日	樹楽デイ	6	3-②		食中毒について			4-①	地域介護予防活動支援事業	通いの場への専門職派遣	
6月12日	公民館	12	1-②		お薬について	スギ薬局		4-②		ボランティア等養成及び活動支援	
6月14日	イズミヤ	24	3-①		ラジオ体操	上羽先生		5-①	認知症総合支援事業	認知症サポーターステップアップ講座	
6月21日	公民館	7	3-①		健康づくり栄養	明治安田生命		5-②		ボランティア等養成及び活動支援	
7月10日	栄町本町東自治会館	8	3-②		熱中症について	ヤクルト		6-①	任意事業	家族介護教室	
7月12日	イズミヤ	23	3-①		ラジオ体操	上羽先生		6-②		出前講座等を含めた普及啓発（家族介護）	
7月19日	公民館	6	3-①		フレイル予防	明治安田生命		6-③		認知症見守り教室	
7月22日	公民館	18	3-①		音楽療法	西河先生		6-④		出前講座等を含めた普及啓発（認知症見守り）	
8月9日	イズミヤ	14	3-①		ラジオ体操	上羽先生		6-⑤		介護者家族交流会(立上及び開催支援)	
8月13日	まぶち居宅	7	2-①		個別地域ケア会議		認知症、身寄りなしの方の権利擁護について（成年後見制度）	6-⑥		介護者家族健康相談	
								6-⑦		認知症サポーター養成講座	
								6-⑧		ジュニアサポーター養成講座	
									※教室や講座で他圏域と合同で実施している事業は該当する欄に○印を記入してください。		